



神奈川県

KANAGAWA

第19回カナガワビエンナーレ

国際児童画展

The 19th KANAGAWA BIENNIAL World Children's Art Exhibition

— 国境を越えたアート Cross-Border Art —



大賞(ネコの家族)アシュラフル・アラム(バングラデシュ 9歳 男) ©神奈川県

2017年7月7日 金 ~ 8月20日 日

休館日：月曜日

但し、7月17日(月・祝)は開館

10:00 ~ 17:00 (入場は16:30まで) あーすぷらざ3F企画展示室

主催：神奈川県、神奈川県立地球市民かながわプラザ (指定管理者：公益社団法人青年海外協力協会)

後援：外務省、総務省、JAPAN FOUNDATION、独立行政法人国際協力機構、公益財団法人日本国際連合協会、公益社団法人日本ユネスコ協会連盟、公益財団法人日本YMCA同盟、公益財団法人日本ユニセフ協会、神奈川県日本中国友好協会、神奈川県内市町村、神奈川県教育委員会、神奈川県内市町村教育委員会

入場
無料

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーすぷらざ

Tel 045-896-2121

私たちが地球に暮らす一員として、日々の生活の中で考え、
自分にできる身近なことから行動していくための総合的な学習施設です。

〒247-0007 横浜市栄区小菅ヶ谷1-2-1

カナガワビエンナーレ国際児童画展事務局 E-mail k-biennial@earthplaza.jp

HP <http://www.earthplaza.jp/biennial>

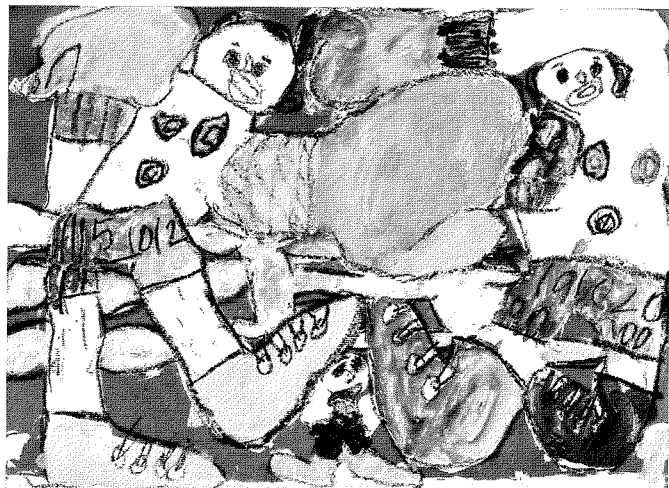
Facebook <https://www.facebook.com/kanagawabiennial>



第19回カナガワビエンナーレ国際児童画展のために、言葉の壁や文化の壁を乗り越え、海外から送られてきた絵の応募点数は、神奈川県内の応募(3,161点)を含めて、24,572点となりました。その参加国・地域数は87カ国と1地域でした。本展では、審査に通過した入選作519点(海外作品389点、県内作品130点)を紹介します。

参加した児童・生徒(4歳~15歳)たちは、目に映ったもの、目の前で起きていること、想像したことを、画用紙におもいきり描いています。えんぴつ一本と紙一枚さえあれば、絵は描くことができます。国境を越えて届いた絵から伝わるさまざまな思いがあると思います。子どもたちの絵を通じて、世界がつながっていることを感じてみてください。

※国際的なアーティストたちの作品を通じて世界の独自性や多様性を様々な角度から考える国際アート展「ヨコハマトリエンナーレ2017」(主催:横浜市ほか)が、横浜美術館など三会場で8/4~11/5の会期で開催されます。こちらもご注目ください。



大賞《ボクシング》柳井大樹(横浜市7歳男) ©神奈川県

カナガワビエンナーレ国際児童画展について

〈児童の権利に関する宣言〉が国連総会で採択されてから20年目にあたる1979年を国際児童年とする決議が1976年の国連総会で採択されました。この国際児童年を契機に、神奈川県が唱えた「民際外交」事業のひとつとして「カナガワビエンナーレ国際児童画展」第1回展を1981年に開催しました。絵画を通じて明日の世界を担う児童の夢と創造力を育み、お互いの生活や多様な文化を理解するため、海外及び神奈川県内から児童画を公募し展示する国際児童画展です。

*ビエンナーレはイタリア語で2年に一度開催される美術展のことです。

第19回展本審査委員:遠藤彰子(美術家)/猿渡紀代子(大佛次郎記念館)/中野仁詞(KAAT 神奈川芸術劇場)/水沢勉(神奈川県立近代美術館)/山下裕二(美術評論家)
 ※予備審査には、神奈川県立近代美術館学芸員、神奈川県民ホールギャラリー学芸員、神奈川県教育委員会、横浜市教育委員会、美術家、大学教授、外国人学校教員があたりました。

大賞:アッシュラフ・アラム(バングラデシュ) 荻窪しおの(アメリカ) 柳井大樹(横浜市)
 外務大臣賞:アナ・ベンキック(スロベニア)
 総務大臣賞:堀口果鈴(横浜市)
 他、特別賞(国際交流6団体)48点、一般入選466点

関連プログラム

《映画上映》入場無料、申込不要・当日先着、各回定員120名

『黄金のアデーレ 名画の帰還』(2015年/ドラマ/109分/英語音声・日本語字幕) ナチスが略奪したクリムトの名画を巡る、実話をもとにした人間ドラマ。

7月17日(月祝) ①10:00 ②12:30 ③15:00の3回上映

『二十歳の無言館』(2016年/ドキュメンタリー/120分/日本語音声)戦没者画学生が残した作品と出会った小学生たち。二十歳になった彼らは再び作品と対面し、徐々に言葉にしていく。

8月12日(土) ①10:00 ②14:00の2回上映

《メールアート展》(会期中実施)

《簡単なアートワーク作り》(会期中実施)

《夏休み!日本画ワークショップ》8月5日(土)実施

ワークショップの詳細およびその他の関連イベントにつきましては、後日ホームページ、Facebook、あーすぷらざ館内のチラシでご案内します。

HP <http://www.earthplaza.jp>

Facebook <https://www.facebook.com/kanagawabiennial>

※本展の入選者とアーティストによる、恒例の《壁画》制作を会期中に行います。完成作品はあーすぷらざに展示します。展示時期はホームページ、Facebookでお知らせします。

第19回カナガワビエンナーレ国際児童画展 巡回展 2017年9月~2018年3月/県内14会場

※会場により展示作品数は異なります。共催者:各市町、神奈川県、神奈川県立地球市民かながわプラザ(指定管理者:公益社団法人青年海外協力協会)

巡回展 開催会場	会期	会期中の休館日	開館時間	お問い合わせ先	電話番号
藤沢市民ギャラリー	9月5日(火)~9月10日(日)	会期中 無休	10:00~19:00 ※日曜日は10:00から17:00まで	藤沢市文化芸術課	0466-23-2415
横浜市都筑区役所内	9月28日(木)~10月4日(水)	会期中 無休	8:45~17:00(開庁時間) ※最終日は8:45から15:00まで	都筑区地域振興課区民活動係	045-948-2236
葉山町立図書館	10月19日(木)~10月25日(水)	月曜日	10:00~17:00	葉山町政策財政部政策課	046-876-1111 (内線335・336)
大和市役所本庁舎1階ロビー	11月1日(水)~11月10日(金)	11月3日(金・祝)	8:30~17:15 ※日曜日は8:30から12:30まで ※最終日は8:30から13:00まで	大和市 国際・男女共同参画課	046-260-5164
平塚市美術館市民アートギャラリー(A室)	11月14日(火)~11月19日(日)	会期中 無休	9:30~17:00 ※入場は16:30まで	国連協会平塚支部(平塚市文化・交流課)	0463-25-2520
金沢公会堂多目的室(金沢区役所内)	11月24日(金)~11月30日(木)	会期中 無休	9:00~17:00	金沢区地域振興課区民活動支援担当	045-788-7804
川崎市国際交流センター	12月6日(水)~12月12日(火)	会期中 無休	9:00~21:00	(公財)川崎市国際交流協会	044-435-7000
鎌倉生涯学習センター	12月20日(水)~12月24日(日)	会期中 無休	10:00~17:00	鎌倉市文化人権推進課	0467-61-3870
小田原地下街「ハルネ小田原」	1月5日(金)~1月11日(木)	会期中 無休	ハルネギャラリー 6:00~22:30(最終日は18:00まで)	小田原市文化政策課	0465-33-1703
茅ヶ崎市男女共同参画推進センター	1月16日(火)~1月20日(土)	会期中 無休	9:00~21:00	文化生涯学習部男女共同参画課	0467-57-1414
厚木市文化会館 展示室	1月24日(水)~1月27日(土)	会期中 無休	10:00~17:00	厚木市文化会館	046-225-2588
ハーモニーホール座間	2月1日(木)~2月7日(水)	会期中 無休	9:00~17:00 ※最終日は9:00から16:00まで	座間市市長室渉外課	046-252-8035
横須賀市役所本庁舎	2月13日(火)~2月16日(金)	会期中 無休	8:30~17:00	横須賀市政策推進部国際交流課	046-822-8138
寒川町民センター	3月7日(水)~3月13日(火)	会期中 無休	9:00~17:00	寒川町協働文化推進課文化担当	0467-74-1111